

歴史のなかの大地動乱(奈良・平安の地震と天皇)より その2

西暦	年号	天皇	地震・噴火の記録	社会・政治情勢
823	天長1	淳和	4月、阿蘇山神靈池涸渇 京都群発地震(高志内親王怨霊) 1月、出羽秋田地震 5月、伊豆火山噴火	嵯峨讓位、大伴(淳和)即位
825	2			
827	4			
830	7			
832	9			
833	10	仁明	4月、陸奥鳴子火山噴火 7月、伊豆神津島大噴火 半月後、再噴火、京都まで聞こえる 7月、出羽鳥海山噴火 9月、阿蘇山神靈池涸渇 2月、信濃地震。5月北伊豆地震	淳和讓位、仁明即位 出羽・陸奥の百姓騒ぐ
837	承和4			
838	5			
839	6			
840	7			
841	8			
842	9			
850	嘉祥3	文徳	10月、出羽庄内地震 京都群発地震再開 5月、地震で東大寺大仏頭落下	3月、仁明没、文徳即位
851	仁寿1			
855	斉衡2			
858	天安2	清和	6月、越中・越後地震 京都地震 5月、富士山噴火 10月、阿蘇山神靈池噴火 1月、豊後鶴見岳噴火 5月、阿蘇山噴火 7月、播磨地震。京都群発地震 5月、陸奥海溝大地震、大津波 7月、肥後地震・大和地震 (奈良飛鳥に断層、銅鏡発見) 4月、出羽鳥海山噴火 3月、薩摩開聞岳噴火	文徳没、清和即位(9歳) 5月神仙苑御霊会 富士五湖が形成される 応天門炎上(伴義男流罪) 旱魃、飢饉広がる 伴義男死去、怨霊化 5月、新羅商人年貢納船襲撃 6月、祇園会の開始 陸奥清水峰神社の伝承 陸奥国不作が続く
863	貞観5			
864	6			
866	8			
867	9			
868	10			
869	11			
870	12			
871	13			
873	15			
874	16			
876		陽成	9月南関東地震 出雲地震、京都群発地震	4月、大極殿炎上、 11月、清和讓位、陽成即位(9歳) 出羽蝦夷の大反乱 年末、清和没
878	18			
880	元慶4			
884	8	光孝	8月、薩摩開聞岳噴火 5月、伊豆新島噴火	陽成、殺人事件で退位、光孝即 平将門の乱
885	仁和1			
886	2			
887	3	宇多	7月、南海・東海連動地震	地震が内裏直撃 8月、光孝没、宇多即位
897	寛平9	醍醐	十和田大噴火(有史以来最大)	宇多讓位、醍醐即位 菅原道真左遷、903年死去 6月、雷、清涼殿の醍醐を襲う 醍醐死去
901	延喜1			
915	15			
930	延長8			
946	天慶9	村上	韓半島白頭山大噴火	紀貫之死す 北野天満宮建立
947	天曆1			

)

位